

## 進路指導室から 第318号

### はじめに

今日は2月23日(火)です。国公立大学の二次(個別)試験が近づいていることもあり、3年生の教室は開放されています。

さて、廊下で生徒たちが自習している光景は本校の伝統です。日中は暖かくなり、徐々に多くの生徒が廊下で自習しています。卒業式が3月1日(月)に行われます。今年度の入試も終わりに近づいていますが、72回生のこうした光景もそろそろ見納めとなります。



### 「第5回保護者対象進路研修会」について

2月20日(土)に、河合塾 英語科講師 坂口 雅彦 様を講師としてお迎えし、「受験生を伸ばす親 つぶす親」をテーマに「第5回保護者対象進路研修会」を行いました。当日は、2年生の保護者を中心に約90名の参加がありました。

坂口先生から、「伸びる生徒」の特徴として、「自ら学ぼうとする生徒」、「受験が終わった後に嬉し涙(悔し涙)を流せる生徒」、「答えの丸暗記に走らない生徒」をあげられました。また、「子どもを伸ばす親」として、「一緒に情報を集めてくれる親」、「受験で遅くなっても温かい夕食を用意してくれる親」、「受験生だと意識せず、普通に接してくれる親」、「チャレンジする姿を応援してくれる親」、「結果をすぐに求めず、粘り強く最後まで応援してくれる親」とのアドバイスがありました。そして、最後に、「『きっと大丈夫』と言ってあげる親でいてください」とまとめられました。坂口先生のお話は、ご経験にもとづくものであることからわかりやすいものです。当日、参加していただいた保護者の皆様も熱心に耳を傾けていました。

なお、今年度の保護者対象進路研修会はこれをもって終了です。5回の研修会でのべ約500名の皆様方の参加がありました。ありがとうございました。



### 「令和3年度大学入学共通テスト実施結果の概要」について

2月18日(木)に大学入試センターから、「令和3年度大学入学共通テスト実施結果の概要」が発表されました。志願者数535,245人のうち受験者数は484,114人で、受験率は90.45%でした。今年度は受験者数が50万人を割り込みました。また、受験率がここ数年には見られなかった低い水準であったことがわかります。

〔過去5年間の受験率(2020年度までは大学入試センター試験)〕

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
志願者数	575,967	582,671	576,830	557,699	535,245
受験者数	547,892	554,212	546,198	527,072	484,114
受験率	95.13%	95.12%	94.51%	94.51%	90.45%

なお、受験者の文科系と理科系の内訳は発表されていませんが、理系の受験者の多くが受験する「化学」に注目し、受験率(化学受験者数/受験者数)を算出してみました。ここ3年間は36%台で推移していましたが、今年度は37%を大きく超えています。今年度は、相対的に理科系の受験者が多かったことが予想されます。

〔過去5年間の化学の受験率（2020年度までは大学入試センター試験）〕

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
受験者数	547,892	554,212	546,198	527,072	484,114
化学受験者数	209,400	204,543	201,332	193,476	182,359
受験率	38.21%	36.91%	36.86%	36.71%	37.67%

「国公立大学後期日程」について

国公立大学の前期日程に引き続き、3月8日（月）から中期日程が、3月12日（金）から後期日程が行われます。後期日程については、「見かけ」の志願倍率は高くなりますが、前期日程合格者や私立大学等の入学決定者が抜けることから、実際の受験率はかなり下がります。中には、受験率が20%に達せず、結果的に低倍率となった学部がたくさんあります。昨年度の基町高校71回生（現役生）の国公立大学合格者は240名でしたが、後期日程で85名が合格しています。後期日程まで頑張る気持ちを大切にするとともに、限られた時間の中でできる限りの取組を行うことが大切です。参考までに以下は、昨年度の広島大学後期日程の受験状況です。

〔2020年度入試 広島大学後期日程受験状況〕

学部	学科	募集定員	志願者	志願倍率	受験率	合格者数	実質倍率
総合科	総合科	18	153	8.5	29%	22	2.0
文	人文	20	107	5.4	20%	20	1.1
教育	第一類（初等教育）	18	105	5.8	30%	23	1.3
	第一類（特別支援教育）	3	14	4.7	50%	4	1.8
	第二類（自然系）	4	17	4.3	18%	2	1.5
	第二類（数理系）	3	17	5.7	41%	4	1.8
	第二類（技術・情報系）	3	13	4.3	31%	4	1.0
	第二類（社会系）	3	21	7.0	29%	3	2.0
	第四類（健康スポーツ系系）	4	42	10.5	43%	4	4.5
	第四類（人間生活系）	3	24	8.0	38%	6	1.5
	第四類（音楽文化系）	3	33	11.0	36%	4	3.0
	第四類（造形芸術系）	2	9	4.5	56%	2	2.5
	第五類（教育学系）	5	35	7.0	37%	6	2.2
	第五類（心理学系）	4	33	8.3	24%	5	1.6
法	法	25	221	8.8	33%	26	2.9
経済	経済	25	156	6.2	28%	28	1.5
理	数学	14	88	6.3	39%	16	2.1
	物理	20	121	6.1	42%	24	2.1
	化学	10	65	6.5	35%	11	2.1
	地球惑星システム	4	29	7.3	38%	5	2.2
歯	歯	15	311	20.7	45%	19	7.4
	口腔健康-口腔工学	5	60	12.0	37%	9	2.4
工	第一類（機械・輸送・材料・エネルギー）	8	108	13.5	29%	11	2.8
	第二類（電気電子・システム情報系）	8	39	4.9	35%	10	1.4
	第三類（応用化学・生物工・化学工学系）	7	41	5.9	29%	9	1.3
	第四類（建設・環境系）	6	56	9.3	34%	8	2.4
生物生産	生物生産	10	127	12.7	32%	12	3.4
情報科学	情報科学	6	38	6.3	34%	6	2.2

終わりに

本田技研工業の次期社長に、専務取締役であり本田技術研究所・代表取締役社長の三部敏宏（みべ としひろ）氏が就任すると発表されました。三部氏は1980年に基町高校を卒業された後、広島大学工学部第一類（機械系）に経て、本田技研工業に入社し、現在に至っています。（文責：進路指導部 池本 邦彦）